



環の町芳賀 第97回

「雑紙(ざつがみ)」も分けてみよう!

新聞、雑誌にダンボール。紙類のリサイクルといえば、この3品はすっかり定着したことと思います。しかし、可燃ごみとして出している「紙くず」の中には、まだまだリサイクル可能な紙が混ざっているようです。

家庭やオフィス内を見してみると、新聞、雑誌、ダンボール以外にも、パンフレットやハガキ、コピー用紙、名刺、包装紙、紙袋、お菓子やティッシュの箱、トイレットペーパーやラップの芯、メモ用紙など、リサイクルできる古紙がたくさんあります。これらをまとめて「雑紙」と呼んでいます。

「雑紙」は大きさも厚さもカタチもさまざまなので戸惑うかもしれませんが、ポイントをおさえれば、全部ひとまとめの「雑紙」として出すことができます。自分のペースで少しずつ始めてみませんか?

〈ごみ収集時の紙類の区分〉

- ①新聞紙
- ②ダンボール
- ③その他(雑紙)
 ポイント1: 異物は取り除く(フィルム、ビニール、金具など)
 ポイント2: 箱は開いてA4サイズくらいに折りたたむ
 ポイント3: 小さな紙は封筒や雑誌にはさんでまとめる
 ポイント4: 運びやすい量でまとめて十文字に縛る。

環境対策課環境対策係 【☎028(677)6041】

✉kankyou@town.haga.tochigi.jp

(芳賀町総合情報館)

知恵の環館だより

6月は、1日・8日・15日・21日・22日・29日・30日が休館です。

スタッフから

先日、町民の方から「旧祖母井中学校の校歌制定について知りたい」とのご質問を受けました。そこで資料を探したところ『祖母井中学校沿革誌』という記録があり、それを参考に回答しました。文書館では、江戸時代からの文書や写真、刊行物など色々な資料をもとにして、皆さまからの地域の歴史に関する質問に回答しています。お気軽にお問合せください。

(富田)

総合情報館(知恵の環館)
【☎028(677)2525】

NEW着刊資料

一般書

- 闇の華たち 乙川優三郎
- 鷲と雪 北村 薫
- 恋細工 西条奈加
- 最初のオトコはたたき台 林真理子
- 運命の人 1・2 山崎豊子

児童書

- 前奏曲は、荒れもよう 今井恭子
- ピピンとトムトム たかどのほうこ
- タイムチケット 藤江じゅん
- おとうじや、ないって 村上康成
- テレビのむこうの不思議な国 エミリー・ロッダ

ほか多数入荷!ご利用ください。

今月の1冊

一般書

再生 石田衣良(角川書店)
妻を自殺で喪い、息子をひとり育てるサラリーマン。家族を捨て後悔の念にさいなまれるラジオディレクター。彼らの平凡な日常に舞い降りた小さな奇跡とは...。現代の心の渇きを潤す12話を収録した心温まる短編集。



児童書

おとうさん シャーロット・ソウトウ(文芸ペン・エジエクター) 絵(童話社)
もし、おとうさんが生きていたら、いつでもほくの味方をしてくれて、すぐに助けに来てくれる...。生まれる前に父親を戦争で失った男の子の言葉を通して、おとうさんの姿を描いた絵本。



工業団地から、こんにちは

芳賀工業団地連絡協議会に登録している企業を紹介します。

株式会社増田製作所 栃木開発センター

株式会社増田製作所栃木開発センターは、昭和61年に同社の栃木営業所として芳賀工業団地に進出し、平成元年に製品の設計開発などの機能を併せ持つ栃木開発センターとなりました。本社の創業は明治35年。当時は船舶・建築用鍛造(金属加工)部品の製造を行っていました。現在は主にホンダ車部品の企画・開発から組み立てまで、一貫生産し、全国に工場・事業所などを展開しています。

その中で、栃木開発センターは、アイデアを出して構想を練り、商品を図面化する前の基礎研究・企画されたプロトタイプ(試作モデル)の図面化やテストなど、ホンダ研究所との共同開発で未来の車づくりの一翼を担っています。

お話を伺った仁井田次長は「当社は、主にホンダ4輪自動車のエンジン関連部品やボディー周辺部品を製造しています。主要製品点数は現在177種類あり、中には世界シェア(ホンダ車)の85%を占める製品も製造しています。顧客のニーズを先取りし、製品の軽量化・低コスト化など独自の技術の創造を



もットーにしています。これからもパイオニア(先駆者)精神を持って、お客様に信頼される製品づくりを続けていきます」と語られ「当社の社員には、芳賀町や市貝町からの通勤者も多く、地元(県内)雇用率も6割近くになっています。今後も芳賀工業団地立地企業として、地域貢献していきたいと思っております。よろしくお願います」とも話してくださいました。

会社名 株式会社増田製作所
 栃木開発センター
 住所 芳賀町芳賀台51
 電話番号 028(677)1211
 従業員数 28人
 本社住所 東京都江東区森下4丁目6番1号
 ホームページアドレス
<http://www.msdt-rfg.co.jp/>

集まれ! 趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。



読み聞かせボランティア

生涯学習センター【☎028(677)0306】

- 活動日 希望日
- 活動場所 各小学校、地域公民館など

子どもたちにたくさんの本に出会って欲しいと始めた読み聞かせです。

「今日は…」で始まる読み聞かせの時間。少しドキドキする私を「今日は何の本かな?」とキラキラした眼が待っていてくれます。昔話・楽しい本・怖い本など、たくさんの中から「今日はこれ!」と選んで持って行きますが、読み進むうち、子どもたちの集中力が伝わってくると「よかった」と思い、そうでない時は「本選び…失敗しちゃったかな」という気持ちになります。

また、終わった後は、「楽しかったかな?」「聞いてくれてありがとう」の気持ちで、部屋を後にします。

子どもたちに触れあう時間は短いのですが、本から広がる世界、楽しさを知ってもらえたらと思っています。

振り返れば、町の講習を受けてから10年近くが過ぎました。「自分のできる事をできる時に」を心に、もう少し続けられたらと思います。(文・野澤由紀子)